



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 日本ギア工業株式会社

コード番号 6356 URL <https://www.nippon-gear.jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）寺田 治夫

問合せ先責任者 （役職名）取締役管理部長 （氏名）林 秀樹

TEL 03-6363-3170

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無： 無

決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第3四半期の業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### （1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	6,704	△1.1	1,440	△6.1	1,482	△5.8	1,010	△5.2
2025年3月期第3四半期	6,778	△3.2	1,534	△6.0	1,574	△5.4	1,066	△5.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	71.00	—
2025年3月期第3四半期	74.94	—

#### （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第3四半期	16,150	13,671	84.7	960.27
2025年3月期	15,233	12,561	82.5	882.30

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 13,671百万円 2025年3月期 12,561百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
2026年3月期	—	4.00	—		
2026年3月期（予想）				4.00	8.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	9,300	△2.7	2,060	△2.2	2,090	△2.9	1,480	4.5	103.95

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料 6 ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	14,280,000株	2025年3月期	14,280,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	43,027株	2025年3月期	42,754株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	14,237,138株	2025年3月期3Q	14,237,301株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 2 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益を背景とする設備投資の持ち直しや、賃上げに伴う雇用・所得環境に改善の動きが見られるなど、景気は緩やかに回復しました。一方で、不安定な世界情勢のなか長期化する物価上昇による実質所得の伸び悩みが個人消費の回復を妨げ、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当第3四半期累計期間の受注高は、84億76百万円（前年同期比15.0%増）、売上高は、67億4百万円（前年同期比1.1%減）、受注残高は、63億74百万円（前事業年度末比38.5%増）となりました。

損益面につきましては、売上原価が35億47百万円（前年同期比5.2%減）、販売費及び一般管理費は、17億17百万円（前年同期比14.3%増）となりました。これは主に、前期において前払年金費用に係る数理計算上の差異1億27百万円（有利差異）を、当期につきましては43百万円（不利差異）をそれぞれ第1四半期で一括計上したことにより合計1億70百万円増加したことによるものであります。これにより、営業利益は14億40百万円（前年同期比6.1%減）、経常利益は14億82百万円（前年同期比5.8%減）、四半期純利益は10億10百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

#### ①歯車及び歯車装置事業

##### a. バルブ・アクチュエータ

受注高は火力発電所、上下水道向けが増加したことにより、前年同期比15.9%増加いたしました。売上高は上下水道、鉄道船舶用が増加したことにより、前年同期比4.5%増加いたしました。

##### b. ジャッキ

受注高は紙・パルプ、産業機械用が増加したことにより、前年同期比6.7%増加いたしました。売上高は鉄鋼、半導体・液晶向けが減少したことにより、前年同期比2.1%減少いたしました。

##### c. その他増減速機

受注高は石油・ガス、産業機械用が増加したことにより、前年同期比27.8%増加いたしました。売上高は火力発電所、化学向けが減少したことにより、前年同期比31.3%減少いたしました。

##### d. 歯車

受注高は鉄道船舶用、産業機械用が増加したことにより、前年同期比21.4%増加いたしました。売上高は化学、産業機械用が増加したことにより、前年同期比8.7%増加いたしました。

#### ②工事業業

受注高は火力発電所、上下水道向けが増加したことにより、前年同期比9.6%増加いたしました。売上高は火力発電所、原子力発電所向けが増加したことにより、前年同期比6.2%増加いたしました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末における財政状態につきましては、流動資産は前事業年度末に比べ4億2百万円増加し108億86百万円となりました。これは主に売上債権等が1億66百万円減少いたしましたが、現金及び預金が5億38百万円、棚卸資産が23百万円増加したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べ5億13百万円増加し52億64百万円となりました。これは主に無形固定資産が16百万円減少いたしましたが、投資有価証券が3億16百万円、有形固定資産が2億39百万円増加したことによるものであります。

流動負債は前事業年度末に比べ2億43百万円減少し17億73百万円となりました。これは主に未払法人税等が2億33百万円、賞与引当金が96百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前事業年度末に比べ50百万円増加し7億5百万円となりました。

純資産は前事業年度末に比べ11億9百万円増加し136億71百万円となりました。これは主に利益剰余金が8億97百万円、その他有価証券評価差額金が2億12百万円増加したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2025年5月13日の「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,496,297	5,035,041
受取手形、売掛金及び契約資産	2,491,303	2,146,130
電子記録債権	1,215,934	1,394,792
商品及び製品	204,089	200,016
仕掛品	390,387	333,216
原材料及び貯蔵品	1,590,389	1,675,043
その他	94,830	101,797
流動資産合計	10,483,231	10,886,040
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,013,291	1,013,291
その他(純額)	1,044,842	1,283,915
有形固定資産合計	2,058,133	2,297,206
無形固定資産	184,248	167,931
投資その他の資産		
投資有価証券	1,060,316	1,376,472
前払年金費用	1,062,964	1,040,633
長期預金	300,000	300,000
その他	88,842	85,521
貸倒引当金	△3,992	△3,687
投資その他の資産合計	2,508,132	2,798,940
固定資産合計	4,750,514	5,264,078
資産合計	15,233,746	16,150,118
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	323,351	322,258
電子記録債務	430,296	423,467
1年内返済予定の長期借入金	37,620	37,620
未払法人税等	384,281	150,875
賞与引当金	193,832	96,898
契約負債	35,492	37,633
圧縮未決算特別勘定	193,300	193,300
その他	418,808	511,114
流動負債合計	2,016,983	1,773,167
固定負債		
長期借入金	72,175	47,095
退職給付引当金	1,100	1,000
資産除去債務	167,407	167,548
その他	414,499	489,947
固定負債合計	655,182	705,591
負債合計	2,672,166	2,478,758

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,388,800	1,388,800
資本剰余金	844,542	844,542
利益剰余金	9,834,978	10,731,982
自己株式	△15,764	△15,919
株主資本合計	12,052,555	12,949,404
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	509,024	721,955
評価・換算差額等合計	509,024	721,955
純資産合計	12,561,580	13,671,360
負債純資産合計	15,233,746	16,150,118

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	6,778,606	6,704,941
売上原価	3,741,472	3,547,599
売上総利益	3,037,133	3,157,341
販売費及び一般管理費	1,502,830	1,717,155
営業利益	1,534,303	1,440,185
営業外収益		
受取利息	192	6,388
受取配当金	28,173	34,414
出向者負担金	5,898	53
受取補償金	7,052	—
その他	3,746	3,775
営業外収益合計	45,063	44,632
営業外費用		
支払利息	1,565	398
支払手数料	1,125	225
為替差損	1,780	939
その他	476	605
営業外費用合計	4,947	2,168
経常利益	1,574,419	1,482,648
特別利益		
固定資産売却益	9,080	—
債務免除益	—	1,337
特別利益合計	9,080	1,337
税引前四半期純利益	1,583,500	1,483,985
法人税等	516,605	473,084
四半期純利益	1,066,894	1,010,901

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

I 前第3四半期累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
一時点で移転される財	5,159,393	1,028,124	6,187,517
一定の期間にわたり移転される財	—	591,088	591,088
顧客との契約から生じる収益	5,159,393	1,619,212	6,778,606
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	5,159,393	1,619,212	6,778,606
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	5,159,393	1,619,212	6,778,606
セグメント利益	935,209	599,094	1,534,303

（注）セグメント利益の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間（自2025年4月1日 至2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
一時点で移転される財	4,984,935	1,051,465	6,036,401
一定の期間にわたり移転される財	—	668,539	668,539
顧客との契約から生じる収益	4,984,935	1,720,005	6,704,941
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	4,984,935	1,720,005	6,704,941
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	4,984,935	1,720,005	6,704,941
セグメント利益	866,430	573,755	1,440,185

（注）セグメント利益の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。



2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	160,085千円	168,182千円